



日语教学与日本研究

——中国日语教学研究会江苏分会2014年刊

总主编 / 刘克华 揭侠 执行主编 / 吴未未 陆薇薇

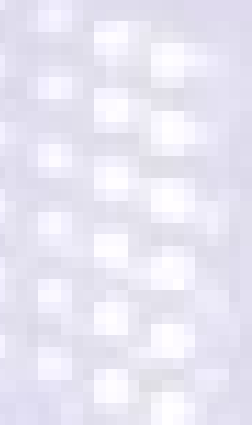


华东理工大学出版社

中日語教學與日本研究

——中國日語教學與文化語言政策及語言教育政策之研究

王曉梅 著



上海
外語教育出版社



博雅文库
BOYA WENKU

日语教学与日本研究

——中国日语教学研究会江苏分会2014年刊

·····总主编 / 刘克华 揭侠 执行主编 / 吴未未 陆薇薇



华东理工大学出版社

上海

图书在版编目(CIP)数据

日语教学与日本研究: 中国日语教学研究会江苏分会 2014 年刊/刘克华, 揭侠总主编; 吴未未, 陆薇薇执行主编 — 上海: 华东理工大学出版社, 2014. 9 (博雅文库丛书)

ISBN 978-7-5628-4005-3

I. ①日… II. ①刘… III. ①日语-教学研究-文集 ②日本-研究-文集
IV. ①H369-53 ②K313.07-53

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2014)第 185272 号

博雅文库丛书

日语教学与日本研究——中国日语教学研究会江苏分会 2014 年刊

总主编 / 刘克华 揭侠

执行主编 / 吴未未 陆薇薇

责任编辑 / 嵇 蕾

责任校对 / 金慧娟

封面设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社有限公司

地 址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电 话: (021)64250306(营销部)

(021)64252001(编辑室)

传 真: (021)64252707

网 址: press.ecust.edu.cn

印 刷 / 常熟华顺印刷有限公司

开 本 / 890mm×1240mm 1/32

印 张 / 6.375

字 数 / 188 千字

版 次 / 2014 年 9 月第 1 版

印 次 / 2014 年 9 月第 1 次

书 号 / ISBN 978-7-5628-4005-3

定 价 / 58.00 元

联系我们: 电子邮箱 press_wy@ecust.edu.cn

官方微博 e.weibo.com/ecustpress

淘宝网 <http://shop61951206.taobao.com>

华东理工大学出版社



扫描二维码进入手机淘宝网店

目 录

・ 语 言 学 ・

- 他称詞の指示制限に関する日、朝、中の対照研究 …… 宋善花(2)
- 关于日语新闻标题中的略语 …… 任佳韞(14)
- 「コーヒーでいい(です)」の適格性に関わる要因 …… 孙 杨(21)
- あいづちと発話権交替についての一考察 …… 熊红芝(30)
- 日独中三言語における「動詞後置」現象に関する対照研究
——主語・目的語・動詞という三要素の順番を中心に
…………… 徐中华(39)
- 关于中日同形词的考察 …… 李淑钰(50)

・ 文 学 ・

- 大江健三郎作『二百年の子供』とファンタジー小説 …… 陶友公(58)
- 明石の君についての再考察 …… 王 辉(77)
- 《逃离》与《蟹工船》在故事结构上的相似点 …… 郑季文(83)
- 佐藤春夫与郁达夫的唯美主义小说之比较
——以《田园的忧郁》与《沉沦》为对象 …… 戴 捷(90)

・ 社会文化 ・

- 清末留日学生与就读学校关系之研究
——从嘉纳治五郎与杨度的辩论谈起 …… 邵 宝 王冬莉(100)
- 当代中日大学生恋爱观对比
——围绕如何看待恋爱与婚姻的关系
…………… 王 娟 平居谦 曲志强(110)
- 中日「鼠」文化の対照研究 …… 唐 莉(118)
- 日本社会におけるいじめ問題
——中学生いじめを中心に …… 王 帅(126)
- 中日美甲行业现状比较研究 …… 戴贤倩(134)

• 教 学 •

ピア・レスポンスの試み

- 中国人中級日本語学習者を対象に…………… 薛 倩(140)
- 日语专业语音教学的现状分析及改革提案…………… 王 丽(149)
- 日本語教育現場におけるメタ言語の役割…………… 杨秀云(157)
- 日本語感動詞の習得状況に関する考察
- 東南大学日本語学科の学生を対象として…………… 张淑华(164)

• 学科建设 •

- 应用型本科日语毕业论文选题指导的问题与思考…………… 李 洁(176)
- 日本的大学本科课程改革的态势和启示…………… 戴 林(184)

• 动态信息 •

- 2013 年会暨学术研讨会…………… 东南大学外国语学院日语系(192)
- 第二届“卡西欧杯”江苏省高校日语配音大赛…………… 秘书组(193)
- “电子词典在高校日语教学中的运用”课题报告会
- 暨国际学术研讨会…………… 秘书组(193)
- 换届选举…………… 秘书组(194)
- 中国日语教学研究会江苏分会章程
- (2014 年 5 月 24 日修订)…………… 秘书组(195)
- 汪丽影参加第三届地域日语教师网络会议…………… 秘书组(198)
- 国际学术研讨会“语言与文化环境下的中国与日本
- 交流与融合”…………… 秘书组(198)

· 语 言 学 ·

他称詞の指示制限に関する 日、朝、中の対照研究

东南大学 宋善花

〔要 旨〕 本稿では、日、朝、中の他称詞の使用実態を調べ、指示制限という社会言語学的角度から対人的要因もしくは場面的要因が他称詞の用法にどのような影響を及ぼすかについて分析を行う。その要因として、まず、三言語における三人称代名詞の使用範囲の広狭は最も基本的な相違点として挙げられる。次に、三人称代名詞における未知の第三者に対する表れ方である。適切に導入された第三者に対し、日朝両言語では話し手と聞き手の知識の共有を条件としているが、中国語ではそのような制限がない。また、第三者を指示するにあたって、「ウチ・ソト」を区別する語彙の有無は、三言語の連体修飾語を用いる頻度の差を生む要因として考えられる。

〔キーワード〕 他称詞 指示制限三人称代名詞 連体修飾語 知識の共有

1. はじめに

私たちは、会話が進む中で話し手から聞き手へ変わったり、聞き手から話し手へ変わったりする。一連の会話は、このような話し手交替というメカニズムの中で行われている。ここでは、話し手が自分自身を指し示すことばのすべてを自称詞と、話し相手（聞き手）を指し示すことばのすべてを対称詞と定義する。しかし、日常会話の中で、話し手自身・聞き手のみならず、第三者に

言及することも多い。話題の人物(第三者)を指示することばのすべてを他称詞と呼ぶことにする。話し手と聞き手は会話の直接参加者であるのに対し、第三者はあくまでも話題の人物であり、会話の直接参加者ではない。そのため、他称詞は自称詞、対称詞ほど待遇性が強くないと言える。しかし、話し手が第三者をどのように捉えるか、話し手と聞き手の人間関係が他称詞の選択にどのような影響を及ぼすかということは、異なる言語間における他称詞の使用実態を明らかにする上で重要だと考えられる。

また、異なる言語間で対照してみると、同じ条件下で他称詞が明示される言語もあれば、省略される言語もあるという問題が浮かび上がる。これは、各言語間の構文的要因がその使用に影響しているのか、それとも話し手の第三者に対する捉え方に関係しているのか。これらについて分析することは、他称詞だけでなく人称詞の使い方全般を明らかにするうえで重要であり、各言語の特色を明らかにすることになると思われる。

本稿では、日本語、朝鮮語、中国語における他称詞の使用実態を調べ、指示制限という視点から上下関係、親疎関係、性別などの対人的要因或いは場面的要因が三言語の他称詞の用法にどのような影響を及ぼすかについて分析を行う^①。

2. データの収集

本稿では、会話文における他称詞の使用の分析に焦点をおく。会話文における他称詞の使用を明らかにするために、日常生活の対話にきわめて近いと考えられるテレビドラマを用いて、有効データを収集し、分析する。データを収集したテレビドラマの作品とそれぞれの回は次のとおりである。

① 他称詞の使用実態と三言語の構文的要因との関わりについての分析は、宋・山田(2013)を参照。

- ①「秋の童話 kaul tonghwa」①(第10-11話)計110分
 ②「夏の香り yelum hyangki」(第13-14話)計110分
 ③「パリの恋人 phali-uy yenin」(第13-14話)計90分
 ④「冬のソナタ kyewul yenka」(第1-4話)計220分

これらの作品からは、原作言語である朝鮮語のデータと翻訳言語(吹き替え版)である日本語・中国語のデータを収集し、本稿のデータとして用いる。なお、日本語の三人称代名詞「彼/彼女」が「恋人」という特別の意味をとして使われた場合は有効データを除外する。

まず、テレビドラマに表れた日、朝、中の他称詞の形式とその出現数(延べ数)を表1に示す。

表1 三言語における他称詞の形式と出現数

言語	種類	三人称代名詞		親族名称	地位名称	名前	指示詞型	その他	計
		単数	複数						
日本語版		21 (3.6)	0 (0.0)	129 (22.4)	46 (8.0)	320 (55.7)	35 (6.1)	24 (4.2)	575 (100.0)
朝鮮語版		13 (2.2)	2 (0.3)	154 (26.0)	50 (8.4)	315 (53.3)	28 (4.7)	30 (5.1)	592 (100.0)
中国語版		205 (27.0)	21 (2.8)	143 (18.8)	54 (7.1)	289 (38.2)	23 (3.0)	23 (3.0)	758 (100.0)

()内はパーセンテージ

まず、表1から分かるように、三人称代名詞や親族名称・地位名称や指示詞型などが他称詞として用いられ、そのバリエーションが多彩である。また、日・朝・中の三人称代名詞の用例数はそれぞれ21例(3.6%)・15例(2.5%)・226例(29.8%)で、他称詞の諸形式の中で使用頻度の差が最も大きいことも分かる。一方、名前(十

① 朝鮮語のローマ字表記はYale式表記法による。そして、中国語のローマ字表記はピンイン(拼音)表記法による(以下同様)。

呼称接尾辞)の用例数を見ると、日朝両語で320例(55.7%)と315例(53.3%)、中国語では289例(38.2%)で、却って日朝両言語の方でより多く用いられることが分かる。

また、三言語における他称詞の総出現数は、それぞれ575例、592例、758例で、三言語間の使用頻度の差がそれほど大きくないことが分かる。これはどの言語でも、会話の直接参加者でない第三者をより明確に指示する必要があり、他称詞の省略されにくいことによるものと考えられる。なお、日朝両言語における他称詞の使用頻度には殆ど違いがなく、この点での両言語の類似性が窺える。

3. 三人称代名詞の使用制限

表1にも示したように、他称詞の諸形式のうち、用例数に差異が最も顕著なのは三人称代名詞である。ここでは、まず指示対象の制限という視点から三人称代名詞の用法に注目したい。

日本語と朝鮮語の三人称代名詞は、近代に入ってから西洋語の影響を受けて使われ始めた語彙で、使用上様々な制限があることは既に指摘されていることである。例えば、日本語の三人称代名詞「彼」「彼女」は目上に対して用いることができず、同等か目下に対して用いられる。たとえ指示対象が目下であっても幼児の場合や親族内では三人称代名詞を使わないことを原則としている。また、朝鮮語の三人称代名詞「ku」「kunye」は書き言葉で、会話では殆ど使われることがない。日常会話で使われる「yay」「kyay」「cyay」^①も、あくまでも指示代名詞「i(この)+子」「ku(その)+子」、「ce(あの)+子」の縮約形で、目上に用いられないなど、その使用範囲が大いに制限されている。一方、中国語の三人称代名詞

① 「kyay」は第三者が話し手と聞き手の視野の範囲外にいる場合に用いる。「yay」と「cyay」は、第三者が話し手と聞き手の視野の範囲内にいるが、前者は目の前にいる場合に用いるのに対し、後者はより遠いところにいる場合に用いる。

「ta」は、ほぼすべての人に対して用いることができる。

以下、具体的な例を見よう。なお、例文の中で、話し手、聞き手、第三者の属性および人間関係は次のような順番で示す。

話し手・性別→聞き手・性別(第三者の名前・性別/話し手から見た第三者との関係)

(1) ユジン・女→ジュンサン・男(音楽の先生・女/先生)

K: umaksensayngnim-i mal-lonun ppangcem cwun-tako
音楽先生が 話しでは 零点 与えると
hayss-ciman nolyekhan huncek-man poi-myen
したが 努力した 痕跡 さえ 見せれば
kwaychanhu-lkeya.

大丈夫だろう

J: 先生がこの間0点にするって言ってたけど、努力したってことがわかれば大丈夫よ。

C: 音乐老师她虽然嘴上说给你零分,但是她知道你练过就没有事了。

(冬のソナタ)

(1)は、指示対象が目上の音楽の先生となっている用例である。日本語と朝鮮語では三人称代名詞でなく、地位名称のみで目上を指しているのに対し、中国語では「音乐老师她(音楽の先生の彼女)」つまり三人称代名詞を付けた表現で目上を指示している。ただし、中国語でも、三人称代名詞のみで目上を指すのは失礼だとされ、その使用が避けられることがある。それは、第三者(目上)が会話の現場にいる場合すなわち話し手もしくは聞き手の視界内にいる場合である。(1)で、もし音楽の先生が会話の現場にいたとしたら、「音乐老师她(音楽の先生の彼女)」で先生を指示するのは非常に失礼な行為になる。

(2) ユミの母・女→ジュンソ・男(ユミ・女/娘)

K: yay-ka tochay eti-lo kan-keya?

この子が 一体 どこへ 行ったのか

J: あの子が行きそうな場所ってどこかしら?

C: 幼美她到底跑去哪里?

(秋の童話)

(3) ギジュ・男→ギヘ・女(テヨン・女/恋人)

K: na thayyengi teylyeta cwu-ko wa-to kwaychanhci?

わたし テヨン 連れてあげて 来ても 大丈夫

J: 俺、彼女を家まで送っていくけど。

C: 我送她回去没关系吧?

(パリの恋人)

また、(2)は、母親が自分の娘に言及する際の用例で、朝鮮語と中国語では三人称代名詞で指し、日本語では指示詞型の「あの子」で指している。上でも述べたように、朝鮮語の三人称代名詞は「指示詞+子」の縮約形で、親が自分の子女に用いることができる。更に、親族外で主に同級生の間もしくは目下に対して使われるのも、「指示詞+子」の本来の意味の特徴が延長した用法によるものであろう。一方、日本語では、たとえ子供が成人であっても三人称代名詞で指すのは極めて不自然である。(2)に対し、(3)は、話し手が自分の恋人に言及する際の用例で、日本語と中国語では三人称代名詞で指しているが、朝鮮語では三人称代名詞を用いることができず、名前「thayyengi(テヨン)」を用いている。このように、日本語と朝鮮語の三人称代名詞は、本来の意味に大いに影響され、用法はそれぞれ異なるが、様々な制限があるという点では共通している。日朝両言語に比べて、中国語での三人称代名詞は、目下・同等の人に対して何の制限もなく用いることができる。

上述した三言語の三人称代名詞における特徴は、最も一般的な用法の相違点である。次に、機能の角度から三言語の三人称代名詞の相違について見ていこう。

どの言語でも会話において、三人称代名詞で人を指すには、未知の第三者を会話に導入するための手続きを踏まなければならない。つまり、先行詞が必要となる。ただし、導入後の各言語における三人称代名詞の用法には大きな差異が見られる。

(4) 甲：田中君に会ったよ。

乙1：田中って、どの田中のこと。

2：*彼、誰。

甲：??彼は、今度入ったドイツ語の先生だよ。君知らなかったの。

(田窪・木村(1997)より引用)

(5) 甲：我前天碰到了李明。

乙1：李明是谁？

2：??他是谁？

甲：他是新来的德语老师。你不认识？

(田窪・木村(1997)より引用)

田窪・木村(2000)は、(4)と(5)のように、日本語の「彼/彼女」は対話以前から話し手と聞き手の共通の知識になっているものを指しているのに対し、中国語の「他 ta」はそのような制約がなく、適切に導入された対象について用いることができると指摘している。要するに、日本語で三人称代名詞を用いることができるかどうかは、第三者が話し手と聞き手の共通の知人であるか否かによるということである。しかし、中国語では一度導入された対象(第三者)であれば、話し手は聞き手との知識を共有しなくても三人称代名詞を使用することができる。なお、朝鮮語の三人称代名詞も指示詞との関わりがあることからその使用も、日本語と同様、話し手もしくは聞き手の片方のみの知人でなく、両方の共通の知人であることを条件としている。

(6) ミンヒョン・男→チェリン・女(ユジン・女/取引先の職員)

K: hakin nika kincanghalmanha-n yecaki-nhata.

そういえば あなたが 緊張するぐらい 女だ

J: でも、チェリンが心配するぐらいの人だな。

C: 总之、她是一个让你紧张的人。

(冬のソナタ)

(6)での先行詞は、「一緒に仕事するインテリアデザイナー」である。ここで第三者「ユジン」は、話し手であるミンヒョンの仕事上のパートナーであり、聞き手であるチェリンにとっては知らない人物である。よって、日本語と朝鮮語では、原則上三人称代名詞を用いることができず、その上、「一緒に仕事するインテリアデザイナー」という長い主語の反復が回避されることから、省略されたと言える。一方、中国語では、既に先行詞として「一緒に仕事するインテリアデザイナー」が導入されたため、第三者(ユジン)が聞き手(チェリン)にとって知人かどうかとは関係なく、三人称代名詞を用いても非文にならない。いわば、(6)の前で指示対象がすでに導入されても、日朝両言語では、聞き手の指示対象に対する知識状況を考慮に入れなければならない。話し手の知識状況だけでは三人称代名詞を用いることはできない。しかし、同じ条件下で、中国語では話し手の指示対象に対する知識状況のみで三人称代名詞の使用が許される。このような三人称代名詞の機能の相違は、三言語の三人称代名詞の使用頻度の差に大きな影響を及ぼしていると考えられる。

以上、指示対象の制限という視点から、日本語、朝鮮語、中国語における三人称代名詞の用法について見た。三人称代名詞の使用範囲及び聞き手にとって未知の第三者に対する表れ方の相違は、三言語の三人称代名詞の使用頻度に差が生じた最も基本的な要因だと考えられる。またこの相違は、名前の出現頻度において、中国語が日朝両言語より少ないこととも直接的な関わりがあると言える。

4. 連体修飾語としての人称代名詞

会話の中で第三者を指し示す際、「君のお父さん」のような、人称代名詞が親族名称や名前の前に付き、連体修飾語の役割を果たしている用例が多数見られる。ただし、三言語で連体修飾語としての人称代名詞の用例数には相違が見られる。

まず、連体修飾語として人称代名詞が用いられた用例のうち、同一箇所(76例)における三言語の他称詞の形式および用例数を表2に示す。

表2 連体修飾語としての人称代名詞の使い分け

言語 形式	日本語	朝鮮語	中国語
人称代名詞単数形+親族名称	11(14.5)	9(11.4)	49(64.5)
人称代名詞複数形+親族名称	0(0.0)	27(35.5)	0(0.0)
人称代名詞単数形+名前	1(1.3)	0(0.0)	0(0.0)
人称代名詞複数形+名前	0(0.0)	16(21.1)	8(10.5)
その他	64(84.2)	24(31.6)	19(25.0)

()内はパーセンテージ

「人称代名詞単数形+親族名称」には、「ぼくのお父さん」「nayat(わたしの娘)」「我爸(わたしのお父さん)」などが含まれており、「人称代名詞複数形+親族名称」には、朝鮮語の「uli emeni(うちのお母さん)」などが含まれている。また、「人称代名詞単数形+名前」には、日本語の「あなたのユジン」1例があり、「人称代名詞複数形+名前」には、朝鮮語の「uli hyeywen-i(うちのヘウォン)」、中国語の「我们民亨(うちのミンヒョン)」などがある。「その他」には、上に挙げた形式以外の、「うちの母」、親族名称、名前などが含まれている。

上の表を見ると、人称代名詞が連体修飾語として用いられる用例数は、中国語では57例で最も多く、朝鮮語では52例で二番目に

多く、そして、日本語は12例で最も少ない。また、連体修飾語としての人称代名詞を単数形と複数形の種別で見ると、日本語では人称代名詞の単数形しか用いられず、朝鮮語では人称代名詞複数形(43例、56.6%)が用いられる傾向があり、中国語では一人称代名詞単数形(49例、64.5%)が用いられる傾向が強いことが分かる。

このような相違はどのような要因によるものだろうか。まず、挙げられるのは、「ウチ・ソト」を区別できる語彙の有無であろう。例を挙げると、日本語では、話し手が自分の兄を指す場合は「兄」を、聞き手の兄を指す場合は「お兄さん」を用いているのに対し、朝鮮語と中国語では「cehuy oppa(うちの兄)」・「我哥(わたしの兄)」と「nehuy oppa(あなたのお兄さん)」・「你哥(あなたのお兄さん)」を用いている。このように、日本語には「ウチ・ソト」を区別できる語彙が存在するのに対し、朝中両言語では「oppa(お兄さん)」や「哥(お兄さん)」などの親族名称だけでは話し手の兄なのか聞き手の兄なのか区別しにくくなる。よって、朝中両言語では親族名称の前に人称代名詞を付けることで、指示を明確にさせることができると思われる。日本語では「ウチ・ソト」を表す語彙が用いられているのに対し、朝中両言語で人称代名詞が用いられる用例は、それぞれ13例(17.1%)、24例(31.6%)ある。なお、表2で日本語の「その他」の形式には、「うちの母」のように親族名称に「うちの」が付く用例が6例見られる。この6例の「うちの」の朝鮮語と中国語での対応形式を見ると、すべての用例において、一人称代名詞が連体修飾語として使われている。

次に、名前の前に一人称代名詞複数形が付く用例について見よう。

(7) チョンジェ・男→ミヌ・男(ヘウオン・男/元恋人)

K: uli hyeywen-i-eykey simcang kicunghan salam
わたしたちのヘウオンに 心臓 提供した 人
sounhyey-ssi-lanunke al-ko issesscyo?